

一般財団法人 東京水産振興会

○現在実施している又は今後実施予定の取組

本会は、水産振興事業への取組みと、水産基地の運営を通じて、水産業の発展と国民生活の向上に寄与することを目的として、1957年に設立された団体です。

供給者（生産・流通）と消費者（都民・国民）の双方の視点に立った水産業の振興を目指し、水産振興事業に取り組んでおります。食育事業、海や魚、水産に関する情報発信の場として豊海おさかなミュージアムの開設・運営等さまざまな事業を展開し、水産に関する知識・情報を広く一般社会に向けて発信しています。

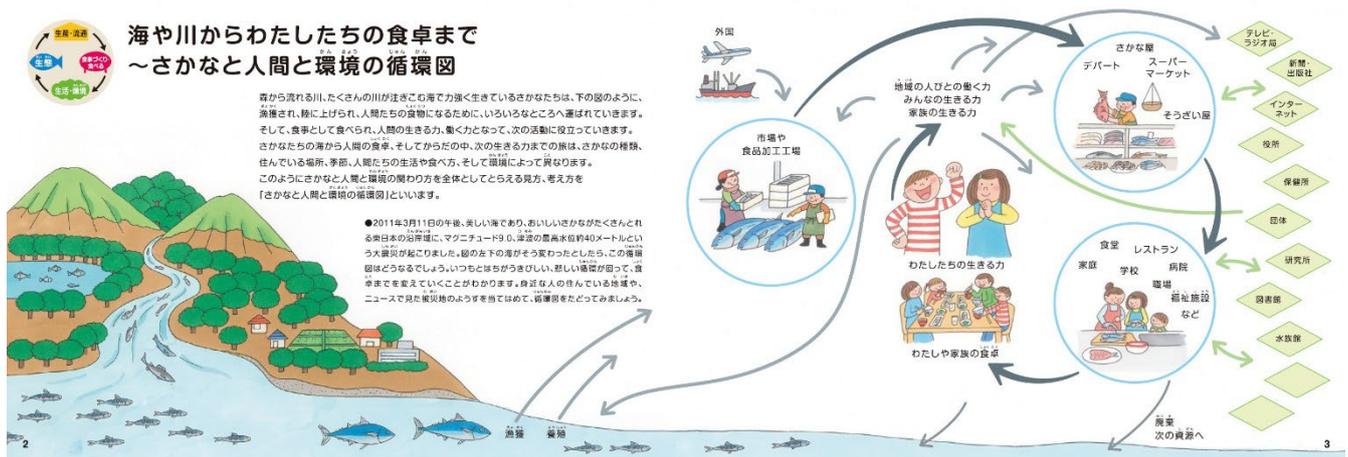
魚と健康づくり

日本人にとって魚にはどんな良さがあるのかについて健康・食生活・環境などの面から研究し、その成果を踏まえた「さかな丸ごと食育」活動を進めています。

「豊海おさかなミュージアム」食育セミナー

本セミナーでは、地域の大人と子どもが学習者となり、おいしさを含めた魚の多様な特徴等に関する学習（探検）や、魚を主菜にした食事づくりと共食を実践しています。

取組 URL : <https://shokuiku.suisan-shinkou.or.jp/>



「さかな丸ごと探検ノート」 - さかなと人間と環境の循環図

※ 編著：足立己幸、著：竹内昌昭、発行：一般財団法人東京水産振興会（2011）